

発行：下阪本学区自治連合会 ・ 下阪本学区まちづくり協議会 下阪本市民センター  
 発行者：連合会会長 真嶋龍道 ・ まち協会長 三田光夫 下阪本3丁目14番30号 077-578-0017

## 坂本城址公園を私たちの手できれいに

令和2年3月、坂本城址公園は地域の憩いの場、下阪本の宝として生まれ変わりました。以前はと言えば、草ぼうぼうで大木が乱立し、鬱蒼とした感じの公園でした。そして、不衛生なトイレ(汲み取り式)があるだけで、地域の住民はほとんど利用していませんでした。

当時、大河ドラマ「麒麟がくる」の放映が始まると、全国から大勢の方がここ坂本城址公園に来られるだろうということが予想されました。このままでは恥ずかしい。

城址公園が下阪本の顔になるように、私たちは三日月滋賀県知事並びに当時の越前市長に要望書を提出しました。そして、先輩諸氏のお力もお借りいたし、そのお陰で坂本城址公園に1億円の公費が投入されたのであります。



地元住民のかねてよりの願い、坂本城址公園のトイレの水洗化が実現された次第であります。トイレの水洗化工事だけでなく、城址公園横の東南寺川河川改修工事を実施していただきました。加えて、太鼓橋が改修され、遊歩道の設置や浜辺の大木が伐採され、見違えるほどきれいな公園として生まれ変わったのであります。地元にとりましては、誠に有難い限りであります。



当時、城址公園のリニューアル工事が終了したあと、「滋賀県は公園の草刈りを年間2回実施するが、地元も協力をお願いできないか」との打診がありました。私たちも城址公園のアメニティ向上に向けて尽力していきたいとお答えした次第であります。私たちはこの公園を下阪本の宝、憩いの場所としてお守りすべく、坂本城

去る6月10日(7日は数人で公園内の草刈りを実施)に、「坂本城址公園のクリーン作戦」を実施いた

しました。自治連合会、青少年学区民会議、並びにまちづくり協議会が中心となって、その関係者48名が参加下さいました。城址公園内の草刈り並びに刈り取った草の回収、浜辺一面に生い茂った雑草を草刈り機で一掃、そして東南寺川河川敷の清掃等も行いました。また、7月20日には花の植え替え活動を実施。自治連合会が中心となって、日赤奉仕団や坂本城を考える会の皆さんの協力を得て、総勢13名で花の植え替えを行いました。



以前、大量のゴミが公園やその周りに捨てられていましたが、今ではゴミが随分と減ってきました。それに呼応して、釣り客のマナーも良くなりました。滋賀県並びに地域住民が城址公園の除草作業や整備活動を年に2回ずつ実施しています。そして、ビニール袋を片手にゴミ拾いをして下さっている地域の方、子どもを伴った親子ずれの姿もよく見かけます。誠に有難いことでもあります。その効果は絶大だと思っています。

地域の憩いの場所として生まれ変わった城址公園を地

域の方によく利用されています。下阪本幼稚園は園外保育として、下阪本小学校は校外学習や地域学習として。季節がよい春や秋には、家族ずれがシートを引いてサンドイッチやおにぎりを食べておられる光景もよく見かけます。また、土日や祝日には熱心な歴史ファンが、今もここ城址公園を訪れて下さっています。これも有難いことでもあります。

これからも、私たちの憩いの場として、下阪本の宝として城址公園のアメニティ向上に向けて尽力し、地域の皆さまとともに守っていきたくと思っています。

## 各種団体・各機関の取り組みの紹介

下阪本学区に元気をお届けします

### 1. 球技大会を4年ぶりに開催

体育振興会主催の球技大会が4年ぶりに、ソフトバレーは6月11日、インディアカは6月25日に実施されました。どちらの大会も、最初はお互い様子見でしたが、徐々にチームプレーに磨きがかかり、熱戦が展開されました。ソフトバレーは1区が優勝、インディアカは2区が優勝。



会場は感動あり、笑いありと終始和やかな雰囲気でした。体育振興会の皆さん、地域に世代を終えた触れ合いの場、スポーツ交流の場を提供して下さり感謝しています。



### 2. コロナ禍明けの三津浜集会開催

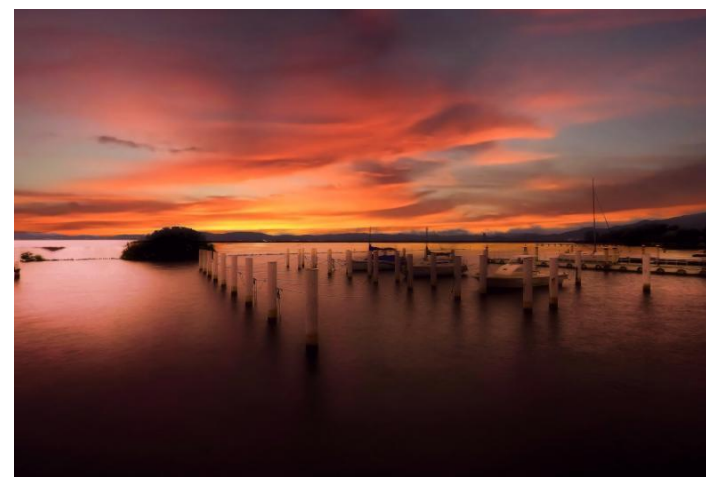
6月13日、音楽集会在実施されました。他学年の発表を教室でビデオ鑑賞した昨年とはさま変わり、今年は1つ上の学年の発表を生鑑賞できました。また、多くの保護者のみなさんが、マスクなしで生き活きと発表する子どもたちの姿を参観されました。岡本校長は「来年は近隣の方にもお越しただけたらいいな・・・と思っています」と感慨深げにお話をしてくださいました。

### 3. 第55回人権を考える大津市民のついで下阪本学区『夏の集会』開催

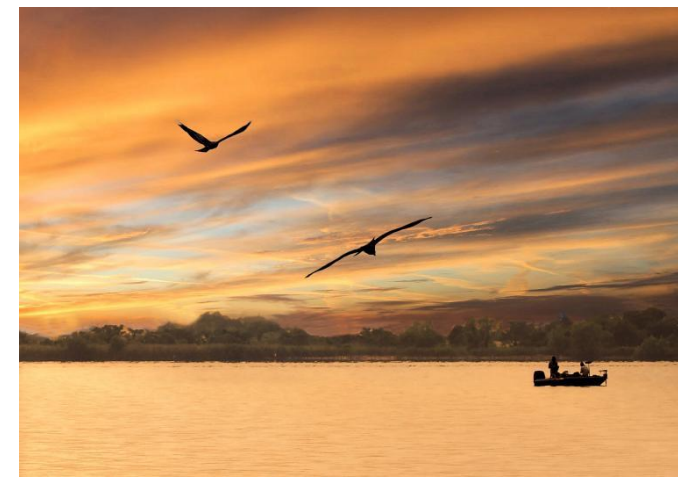
ケアリングクラウン/トンちゃんと遊ぼう。「みんなで笑って元気になろう！」が7月15日、石井裕子さんとトンちゃん一座をお招きして開催されました。「私にとって人権は楽しむこと」ということで子どももおとなも全員参加、石井さんのお話に耳を傾けながら、ゲームやパフォーマンスを楽しみました。ケアリングクラウンは不思議な道化師で、体や心が弱った人と時を過ごし、寄り添うなかでその人本来の生きる力を引き出します。興味がある人もない人も一度、日本クリニクラウン協会のHPをのぞいてください。心が温まりますよ。



## \* しもさかもと再発見 ---湖都彩々--- ⑭ \*



【KKR ホテルびわ湖】にて 琵琶湖の朝



志津浜付近の朝の風景

下阪本の志津浜から見る夜明けの美しさは感動的です。空に広がる朝焼けの色が湖面に映り、周りを紅く染めて行く景色は、まるで一枚の絵画を見ている様でした。(写真 堀井忠男)